

[99センター追試 センター追試]

右図のような街路があり、隣り合う二つの曲がり角(かど)の間の距離はすべて1である。甲君は曲がり角 A から、乙君は曲がり角 B から出発し、次のように道を進むものとする。曲がり角ごとにおのおのがさいころを同時に振り、出た目の数

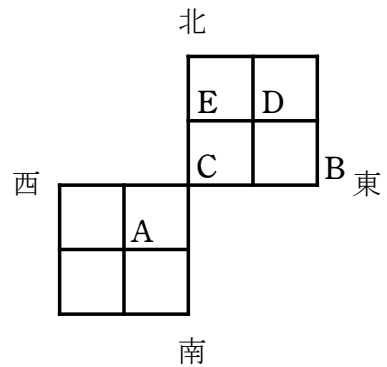
1, 2, 3, 4, 5, 6

に応じて、それぞれ

東, 東, 西, 南, 北, 北

の方向に1だけ進む。ただし、出た目の数に応ずる方向

に道がない場合は、その反対方向に1だけ進むものとする。例えば、曲がり角 E で3の目が出たら、東に1だけ進む。



(1) 甲君が A から出発し、2回さいころを振って C に到達する確率は $\frac{\text{ア}}{\text{イ}}$ であり、

4回さいころを振って D に到達する確率は $\frac{\text{ウ}}{\text{エオ}}$ である。

(2) 甲君と乙君がそれぞれ A と B から同時に出発し、2回さいころを振って出会わない

確率は $\frac{\text{カキ}}{\text{クケ}}$ である。また、3回さいころを振って初めて E で出会う確率は

$\frac{\text{コ}}{\text{サシス}}$ である。